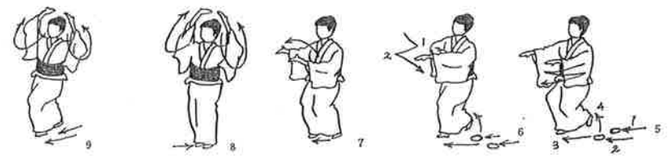
川口小唄

〈振付〉三喜八千代

どなたにもすぐに踊れるようにやさしい輪踊りに振りをつけてみました。また流し踊りにされても結構です。持ち物はその時季に合わせて、うちわ、紅葉の枝、桜の枝と替えられてもおもしろいとおもいます。輪踊りのときは輪を作りましたら右に向き、右回りに進みます。

前奏
四呼間聞き、チョチョンがチョンの手拍子を一回打つ。（図一）

一つの二つ
右手で右を招き、右足を一歩進め、左手は右袂の下にそえる。次に左足を右足のうしろにトンとつける。（図二・三）



三つの四つ
前と反対に左方にくり返す。（図四）

五つの六つ
両手を前に伏せて右、左、右と振りながら、右足から三歩進み、四歩目はかるくはずむ。（図五）

七つの八つ
前と反対に左方にくり返す。（図六）

九つ十
右足を前に出しながら、両手を前に「どうぞ」とさし出す。次に右足を引き揃えながら、両手をかざしてお月様を作る。（図七・八）

十一　十二
右足から二歩進みつつ、二回お月様を作る。（図九）

十三　十四

円の外向きになり、右足から三歩あるき、両手をパッと斜め上に開く。（図十）

十五　十六　十七
右足から三歩さがりつつ、左手を顔の前に伏せてつけ、右手を流す。次に交互に手を替える。（図十一）

十八　十九
両手を胸前に伏せて重ね、右足を左足の前に踏み込み、向きを右進行方向に向き直しつつ、一束になって両手を左右に肩の高さに開く。（図十二・十三）

二十　二十一
右足を左足の前に踏み込み、左上でチョチョンと手を打ち、次に右足を引き揃えつつ、両手を伏せて斜め下に開く。（図十四・十五）

二十二　二十三
前と反対動作をする。（図十六・十七）

二十四
一束のままチョンと手を打つ。（図十八）

すぐ最初の「一つの二つ」にもどり、くり返し踊ります。

三つの四つ
前と反対に左方にくり返す。（図四）

五つの六つ
両手を前に伏せて右、左、右と振りながら、右足から三歩進み、四歩目はかるくはずむ。（図五）

七つの八つ
前と反対に左方にくり返す。（図六）

九つ十
右足を前に出しながら、両手を前に「どうぞ」とさし出す。次に右足を引き揃えながら、両手をかざしてお月様を作る。（図七・八）

十一　十二
右足から二歩進みつつ、二回お月様を作る。（図九）

十三　十四

二十四
一束のままチョンと手を打つ。（図十八）

すぐ最初の「一つの二つ」にもどり、くり返し踊ります。

（２）